

事業実施と生活交通ネットワーク計画との関連について

平成27年 1月,23日

協議会名:	中土佐町地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>中土佐町においては、JR四国の鉄道(土讃線)と、高知高陵交通の路線バス、高南観光自動車の路線バス、そしてタクシー事業者(1者)が公共交通として運行している。</p> <p>路線バスを現実的に利用できない公共交通空白地区(集落)が多数存在し、それらの地区では車などの移動手段を持たない人が増加傾向にあり、このような住民の生活交通を確保することが大きな課題となっている。</p> <p>また、既存の路線バス網については、住民の生活実態をとらえ切れていない運行がなされている。</p> <p>このため、住民の生活および移動の実態を踏まえた公共交通網の再構築を行い、高齢化が進む中山間地域等の移動手段を確保し、地域での生活を守ることを目的として、地域間交通ネットワークに接続する公共交通の確保に取り組む。</p>